

ジビエの魅力を発信！
狩猟をきっかけに足助への移住。



あすけだより

特集 猪鹿工房 山恵

やまけい

新盛町にある『猪鹿工房 山恵』は豊田市を中心に、獣害を起こしているシカやイノシシなどを捕獲、解体、精肉をして販売しているお店。そこで、狩猟免許を持ちながら経営責任者として働く井原綾子さんの特集。

5・6月号
2025年
No.215



地域の気になる施設を紹介『猪鹿工房 ^{やまけい}山恵』

有害鳥獣被害をプラスに変えるジビエ

野生鳥獣をめぐっては、生息数の増加等により深刻な農作物被害や生活環境被害が全国的に問題となっています。足助地区の農作物被害件数は鳥類・獣類を合わせ 937 件、被害総額は約 2,400 万円にもなります（令和 5 年度）。

一方で、捕獲した有害鳥獣を地域資源と捉え、ジビエ（食材となる野生鳥獣肉）として有効活用していくことで農山村における所得向上や捕獲の推進による農作物被害や生活環境被害の低減が期待されており、マイナスの存在であった有害鳥獣をプラスの存在に変えていく取組が全国的に進められています。

今回、名古屋から足助へ移住し、新盛町にある『猪鹿工房 ^{やまけい}山恵』で経営責任者としてジビエの有効活用や魅力を発信している井原綾子さんにお話を伺いました。

名古屋から足助への移住

名古屋から移住をしましたが、狩猟免許は名古屋にいたときに取得。足助には、狩猟をするためによく訪れていました。

移住はいろいろなご縁。足助に住んでいる狩猟仲間から足助の話をよく聞いていました。空き家の紹介も受け、大家さんもうごく良い方だったので引っ越しを決めました。



鹿角が目を引くお店の入り口

狩猟免許を取得したきっかけ

「食肉に対して不思議な感覚があったというか、何も知らない」と感じていました。

食肉について調べていくと、「食肉って残酷。けれど、悪だ」とは思っていなくて、私も食肉として家畜を食べるし、大好きです。その中でさらに調べていくうちに、「山では食べられるのに捨てられてしまっている状態のものがあることを知り、せめて自分が食べる分は自分で捕って食べたいな」と思ったのがきっかけでした。



足助の魅力を笑顔で話す井原綾子さん

足助での暮らしの魅力

足助での暮らしの魅力は、田舎だけれど、スーパーや薬局、病院もあるし、町へのアクセスも良い。いろんなことがしやすく暮らすのに丁度良いこと。

足助での暮らしは、みんなが声をかけてくれたり、「いつもありがとう」と野菜をくれたりします。



オンラインショップで販売している鹿ハム

ジビエとの出会い

初めてジビエを食べたのは、猟師の伯父が捕ってきたイノシシ。ジビエは臭いというイメージが強かったけれど、その時に食べたものが美味しくて、こんなに美味しいお肉を捨ててしまうのはもったいないと感じました。

ジビエの魅力は、とにかく美味しいお肉であること、栄養価が高いこと、純国産の天然のお肉だということ。ちなみに、シカ肉はカロリーが牛肉の半分で脂質が 5 分の 1、鉄分は 1.7 倍。アスリートにも適した食材として注目され、ダイエット食や高齢者の介護食としての利用も期待されています。



『山恵』の HP で紹介されているジビエレシピ

狩猟免許を生かした仕事

移住後、引っ越し先に近く、解体の勉強ができるということで、新盛町にある『猪鹿工房 山恵』で働き始めました。山恵は豊田市を中心に、獣害を起こしているシカやイノシシなどを捕獲、解体、精肉をして販売しているお店です。

昨年の 2 月に経営責任者に就任、現在は経営をメインに行っていますが、人手が不足する時は、猟師さんが捕ってきてくれたものに止め刺しを行って持ち帰り、解体をして枝肉の状態にするまでの作業を行っています。美味しいお肉となるには、目利き、血抜き、解体技術が重要とのこと。特に目利きは、最初に現場へ行ったときに「痩せていないか」「異常はないか」「檻の中にずっといなかったか」などを見極める必要があり腕が試されます。

イベントへの露店出店

山恵は、『香嵐溪もみじまつり』や『橋の下世界音楽祭』などのイベントに積極的に出店しています。

ジビエを食べたことがないけれど、気になっている方が多く、実際に食べてもらおうとその美味しさに驚かれる方がほとんどです。今までジビエに触れる機会がなかった方々にも魅力を知ってもらえるきっかけとなっています。

これから挑戦したいこと

挑戦したいことはいっぱいあるけれど、とにかく今、豊田市で害獣駆除された動物はものすごい数がある。それを『食』だけでなく、余すことなくすべて活用できるよう何とかしていきたいと思っています。

取材動画公開中！！

市の HP の掲載リンクから、取材動画をご視聴いただけます。ぜひご覧ください！



←
こちらから



香嵐溪もみじまつりでの出店の様子

鳥獣対策には捕獲すること、侵入を防止すること、環境の管理の 3 つの柱が大切であると言われています。その中で"ジビエを美味しくいただく"ことは、捕獲した命を無駄にしない大切な取組です。ジビエの利用率は増加傾向にあるものの依然として低い水準であり、課題も多くあります。これから先、ジビエの魅力が広がり、課題に向き合うきっかけに繋がってほしいと感じました。ぜひ、魅力あふれるジビエを味わってみてください！

(足助支所 内藤)

豊田市公式YouTubeチャンネルで 「あすけだより」の取材動画を視聴できます！！

昨年から、特集ページの取材動画を発信しています。

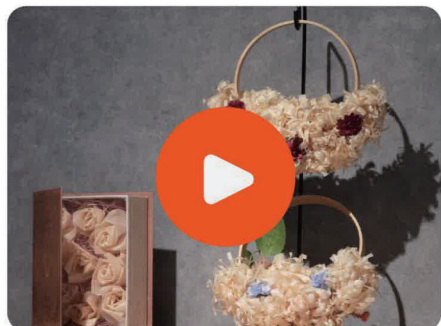
ぜひ、ご視聴ください♪



令和6年9・10月号「足助山車祭り保存会」



令和6年11・12月号「麺の会」



令和7年1・2月号「曲げわっぱのKIKI」



令和7年3・4月号「Sauna Base SHIFUKU」

🔍 あすけだより 取材動画



表紙のタイトルが『あすけだより』になりました！

今回の5・6月号から、足助支所から発行している『あすけ支所だより』の表紙タイトルが『あすけだより』にリニューアルしました！より読者の皆さんが親しみを感じ、地域の魅力の再認識や新たな発見へとつながる情報紙を目指していきます！

こんな便りにしてほしい！

こんな特集をしてほしい！

など...

より多くの方に足助の魅力を発信できるよう、
皆様のご意見をお待ちしております。

【問合せ先】

豊田市役所足助支所
地域振興担当

TEL：(0565) 62-0601

FAX：(0565) 62-0606

E-mail：

asuke-shisho@city.toyota
.aichi.jp



あすけ◎羅針盤

わくわく事業団体紹介

令和7年度のわくわく事業（17団体・うち新規7団体）をご紹介します！
身近な地域活動をぜひ応援してください！

（申請回数順）

足助をどりの会（1年目）	
足助をどり	足助をどりの練習会、本祭
綾渡夜念仏と盆踊り保存会（1年目）	
揃いの浴衣で継承する夜念仏と盆踊り担い手育成事業	講習会の開催、新規参加者の獲得
参州足助寿々家界限芸術祭実行委員会（1年目）	
参州足助寿々家界限芸術祭	プレイベントの開催、芸術祭開催
「新・三州足助」出版実行委員会（1年目）	
「新・三州足助」再版事業	「新・三州足助」の復刊及び再版
新盛里山耕実行委員会（1年目）	
新盛里山交流事業	菅田和野鳥観察小屋の建て替え
豊田建築家協会（1年目）	
足助 浦辺鎮太郎 建築祭	シンポジウムの開催
山の音を観る会（1年目）	
観音山整備事業	観音山周辺の清掃、草刈
足助守宮会（2年目）	
手筒花火団体の製作と放揚	足助夏祭りでの手筒花火の放揚
三州足助太鼓（2年目）	
和太鼓で地域づくりと子どもの育成を図る事業	各種イベントへの参加、次世代育成
そらのうた MIUCHI（2年目）	
校舎を拠点として地域に交流を生み、人々が楽しんで生きるきっかけとなる事業	音楽室の改装、音楽イベントの開催
麺の会（2年目）	
「竹灯り」による足助の活性化と担い手育成	竹灯りの製作、イベント運営
北小田体験塾（3年目）	
北小田町竹林整備プロジェクト	竹林整備、ワークショップによる関係人口増加
しんもり花の郷（5年目）	
扶桑館の前山整備事業	展望デッキの整備、花木植樹
御内森づくり会議（5年目）	
地域資源を活かし、子どもの可能性を広げる事業	フィールド整備、フィールドを活かしたイベント開催
萩野 NPO 結の家（7年目）	
萩野・持続可能な地域づくり事業	トンカン木工塾開催、田んぼプロジェクト
農村舞台寶榮座協議会（9年目）	
農村舞台寶榮座を生かした文化による地域づくり事業	歌舞伎・寄席の開催、花道屋根設置工事
あすけ聞き書き隊（14年目）	
足助の聞き書き第10集 完成報告会及び朗読音声化事業	第10集完成報告会、朗読音声化作成、朗読ネット配信

社協だより



～そうだ！



(社協足助支所)へいにまい

みなさまが地域で安心して暮らしていけるように
頑張ります！どうぞよろしくお願い致します♪

みなさまの
身近な相談窓口を
目指します！

今年度は、わたしたちが
足助支所の職員です♪



社会福祉協議会足助支所
電話：62-1857

こんにちは！ 足助包括です！

地域包括支援センターは、65歳以上の方の総合相談窓口です。主任介護支援専門員、保健師・看護師、社会福祉士等の専門スタッフが在籍しており、チームとなり必要時連携しています。
足助中学校区では、足助病院に設置されています。
介護、医療、健康、生活等で困りごとや心配ごとがあれば、お気軽に足助地域包括支援センターまでご相談ください。

総合相談
なんでも
ご相談ください

権利擁護
高齢者の権利を
守ります

主任介護支援専門員

看護師

社会福祉士

介護予防
自立した生活が
できるように
支援します

暮らしやすい
地域を
つくります

介護支援専門員

看護師

社会福祉士

問合せ先：足助地域包括支援センター（足助病院内）0565-62-0683

足助病院は、地域医療を守り抜くことを使命に、日々奮闘しています。

1人でも多くの方が、住み慣れた地域で安心して住み続けられるために、私たちと共に地域医療を支えて頂ける仲間を大募集 !!

医療職はもちろん、資格がなくても活躍できる職場もあります。ぜひお気軽にお問合せ下さい。



職員募集

看護師・助手

介護福祉士・助手

栄養士・調理師・助手

働き方・仕事内容・処遇、など
お気軽にお問合せください。

【問合せ先】

0565-62-1211 足助病院 総務課

働き方はさまざま♪

正職員
夜勤専従
パート

他職種も
随時募集

詳細は
こちら



助手の仕事なら

資格不要でもOK!

学生
アルバイト

未経験でも
あんしん

すき間時間を活用しませんか？



時給
1,240円~

足助警察署から

～あんなに迷惑だった詐欺電話がなくなる～
国際電話利用休止のお願い

最近の特殊詐欺は、犯人が国際電話番号を使って嘘の電話をしてくるため、国際電話利用休止の申し込みをすれば、固定電話に対する特殊詐欺電話の多くを防止することが出来ます。

お手続きは警察でサポートいたしますので、足助警察署生活安全課（0565-62-0110）までお問い合わせください。

簡単な手続きで特殊詐欺の被害を防ぐことが出来ます。ぜひ申し込みましょう。

【問合せ先】

足助警察署 生活安全課
0565-62-0110



足助支所から

令和7年度、足助支所のメンバーを紹介します。令和6年度末で、3名が他部署へ異動となり、新たに2名が足助支所の職員となりました。

今年度もよろしくお願いいたします！



市民生活担当

地域振興担当
(観光まちづくり)



地域振興担当
(住民自治・定住)



新 足助のもしもシリーズ 1

こんにちは Peri です！

今年度から「新」足助のもしもシリーズとして連載をプチリニューアルしました★

第一回目のテーマは もしも足助のゆるきゃらコンテストがあったら？

たんころ猫



耳は炎で出来ています。

まんまるなので、

ころころ転がって

なかなか光を灯せないのが悩み。

いのしか料理長



ジビエの魅力を

もっと伝えたい！

そんな思いで腕を磨き続けている

勤勉で無口な料理長。

モミジ侍



刀の代わりに

もみあげまん みつどもえ！

お腹がすいたら

食べちゃいます。

しおみっちー



しおみっちーが歩いた

跡は、塩でまっしろ。

塩で出来たポンポンを

いつも振り回しています。

足助の名スポット紹介 足助から富士山が望める場所



大多賀町にある寧比曽岳。駐車場からおよそ 50 分程度で、標高 1,121m の登山が気軽に楽しめるということもあり、週末には多くの人たちで賑わっています。

眺望がよく、濃尾平野に広がる街並み、雄大な山々、季節ごとに華やぐ草花や野鳥たちの囀り(さえずり)などを楽しむことができます。また天気の良いと富士山も望むことができます。

新緑が気持ち良い
この季節、雄大な自然を感じに訪れてみて

はいかがでしょうか。 [Google マップ](#)
(あすけだより編集委員 鈴木悠太)



いつもお読みいただきありがとうございます。今後もよりよい支所だよりをお届けするため、ご意見・ご感想・ご要望などいただければ幸いです。以下の連絡先へお気軽にご連絡ください。



人口と世帯数（令和 7 年 4 月 1 日現在）
人口 6,613 人 世帯数 2,728 世帯
令和 6 年度合計 出生 11 人 死亡 129 人

発行：豊田市役所足助支所 〒444-2424 豊田市足助町宮ノ後 26-2
電話：市民生活担当 ☎62-0600 地域振興担当 ☎62-0601
FAX 62-0606 ✉asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp